

2020 年度

#### 鶴見大学シラバス（授業計画）作成ガイドライン

・授業の方法（講義、演習、実験、実習の別）及び授業の内容（授業科目の概要）、年間の授業の計画（授業の回数及びスケジュール）、到達目標、成績評価の方法・基準、授業時間外に必要な学修（予習・復習）、実務経験のある教員等による授業科目についてはその旨を記載する。

・各授業科目において、試験やレポートの内容、学習への意欲など、どのように学修成果として評価し、単位を与え、又は履修を認定しているかを記載する。

・詳細については、各学部のシラバス作成要領に別に定める。

以上